



みんなの力でみんなの幸せを

s a w a r a b i

# さわらび

4

April  
2008  
vol.420

医学講話▶ 高齢者の幸せ さわらび会 理事長 山本 孝之  
特 集▶ みんなの力で支える災害弱者





「高齢者の幸せ」



さわらび会  
理事長  
山本孝之

調査報告「高齢者の幸せ」

在宅の高齢者・八〇名と、老健やホームなど施設を利用されている高齢者一五〇名の皆さんの幸せについて調べましたのでご報告します。

在宅の高齢者が幸せだと感じになられる理由として、第一に挙げられたのは、家族みんなが良くしてくれるとか、嫁がやさしい、娘がよくしてくれるなどで、良い家族に恵まれていることでした。

次に、健康で、誰の世話にもならず暮らせると、日常生活の自立があげられました。

一方、不幸せの理由として第一にあげられたのは、脳卒中、認知症、

骨折などのために、まわりの人々に多大の迷惑をかけるようになったのが、とても悲しいとのことでした。

次に、施設の皆様が幸せを感じる理由としては、施設の職員がやさしくしてくれるとか、ここなら安心して暮せるとのことでした。

施設の職員が、ご家族に代ってお年寄りを支えていることがよくわかりました。

幸せを支える重要な条件ではないかと考えて、経済的自立についても調べましたが、幸せグループも不幸せグループも、ともに六割以上が経済的には自立されており、必ずしも、

経済面が高齢者の幸せを左右するものではないことがはっきりしました。

然し、一カ月の年金がわずか二万数千円から四万円なのに、どなたの援助も受けずに、ご自宅で暮らして

らっしゃる高齢者がこの世に存在することが分かって、本当にびっくりしました。

その上、この方々は、何もせんでも、三度の食事が食べられて本当にありがたいとおっしゃってました。

こんな雀の涙のような年金に、感謝されているお姿に、私は心の底から感動いたしました。

また、私にとってやや意外だったのは、幸せを感じる理由として、デイサービスやケアマネさんが定期的に訪れてくれるのが楽しいとおっしゃっている人々がいらつしやうたこととです。

大変厳しくて利用しにくいのではないかと感じていた介護保険でも、しっかりとお年寄りの幸せに貢献していたのです。

老後を幸せに暮らすには

- 1) 脳卒中・認知症・骨折の予防
- 2) いつも支えあう良い家族
- 3) 向う三軒両隣り助けあう町作り
- 4) 役立つ年金と介護保険

この四つが必要です。

脳卒中・認知症・骨折の予防

●食 事

1) 食べる量  
やせてる人ほど早く死にます。

高齢者では、やや小太りの人の方が長生きできますから、身長m×身長m×二三kg位になる量を食べるようにしましょう。

2) お奨め食品

魚(特に、サバ、サンマ、イワシ、ブリなど)、大豆とその製品、脱脂粉乳、海藻類、きのこ類、緑黄色野菜(特に、小松菜、ブロッコリー、人参、南瓜、ピーマンなど)、柑橘類、果物(特に、イチゴ、キウイ、柿、桃など)、いも類、ゴマ、シソ油などがお奨めです。

3) 水分摂取

できたら緑茶を一日六杯以上。

食後の一杯に加えて、十時と三時のオヤツの時間と入浴前後に。

- 4) よく噛んで
- 5) 味つけはできるだけうすく
- 6) 適正飲酒 一日二合まで。

●運動

運動を始める前に、主治医の診察を受け、その指示に従うように。

1) 運動する時間

食後、時間半頃に、一回二十分から三十分まで。

2) お奨めの運動

散歩、自転車、太極拳、社交ダンスなど。

3) 転倒骨折の予防には

イ) バランス感覚を高めるつぎ足歩行  
足先に踵をつけながら一直線に歩くものですが、バランスを崩して転びやすいですから、ひとりではさる時には、壁際か手すりのある所でなさって下さい。

ロ) 中背筋の鍛錬

下肢を側方へ四五度位挙げたまま五秒間保つのと、下肢を水平に持ち上げたまま五秒間保つのを、左右交互に五回づつ毎日。

●規則正しく

地球上の生物はすべて、地球のリズムに従って規則正しく生活すると、一番長生きできるようにできて

います。

1) 起床

日が覚めたら窓を開け、朝の光をたっぷり日光の中に入れてみましょう。

2) 睡眠

毎日午後二時前後に昼寝を三十分。但し、一時間以上昼寝をすると逆効果です。

夜寝る前には、排泄①入浴②歯磨

・うがい③就寝と、毎日規則正しく繰り返していき、必ず、熟睡できるようにになります。

3) 食事時間

一日三回規則正しく食べるように。夕食は寝る三時間前までに召し上がるように。

4) 血圧の調整

起床時と就寝前に、座ったまま腕を伸ばして上腕で血圧を測り、上の血圧が一四〇以上だったら、降圧剤を飲むように。

5) 毎日入浴

冬は脱衣場や浴室をよく温めてから。浅い浴槽で、二十分～三十分入浴。

急に立ち上がらないように。

意識障害による溺死を防ぐため、いつも夫婦一緒に。

入浴前後の水分補給を忘れずに。

6) 禁煙

7) いつもニコニコ

どんなに辛いことや悲しいことがあっても、いつまでもよくよくせすにいつも楽しくニコニコと。

日常生活動作自立のためのリハビリ

たとえば、脳卒中・認知症・骨折になっても、日常生活動作を自立させれば、幸せに暮らせますから、積極的にリハビリを受けて下さい。

よい家族関係を

私達は昔から一生を幸せに暮らすための方策として、イエとムラを作っていました。家族は特に大切でして、一生幸せに暮らせるかどうかは、その人が作る家族の善し悪しによって決定されます。

夫婦仲よく、そして、子供の個性

を尊重して、その成長に手をかすように努めましょう。

一生住み続けられる町作りを

年をとるとともに、環境の変化に適応する能力が低下しますから、自宅の改造、引越、入院などは、大きなダメージとなります。

たとえば、ひとりになってしまっても、住み慣れた町で、住み慣れた我が家で暮らしてゆけるように日頃から向う三軒両隣り声をかけあい、お互いに支えあって生きてゆくようにしましょう。

今回の調査で、市の中心部では、高齢者の地域交流が全くなくなっていることが判明しましたが、もっと高齢者の相互訪問や地域交流を、積極的に行うようにしたいものです。より良い年金と介護保険の制度を

年金と介護保険は、高齢者の幸せを守る最後の砦なので、決して、今より悪くならないように、政治にも深い関心を持って、投票権を有効に行使したいものです。





福祉村病院 長寿医学研究所 所長

## 堀 映

## 【研究紹介】

お母さんのおなかの中で生育してくる赤ちゃんの脳では神経細胞がつけられています。その時必要以上の神経細胞が生まれ、必要なものだけを残してあとは死んでゆきます。細胞死は普通は病気や老化によるのですが、これらの細胞は、生育期にすでに死ぬことを計画されて生まれてくるといわれています。つまり宿命の細胞自殺（英語ではアポトーシスまたはアポプトシス）です。本当でしょうか？ この細胞死の意味やそのメカニズムなどについては多方面から研究されています。しかし私は「死」ではなく、逆に細胞が生き延びてゆく条件は何なのかを研究しています。その一つを紹介します。

私は神経細胞に分化してゆく前の段階（最近耳にすることの多くなった「万能細胞」から神経細胞に向けて分化しつつある前神経細胞）神経細胞プロジェニターを観察します。

脳では、本来あるべき場所ではなく、違ったところに神経細胞が迷いこんでくるという現象（異所存在）がしばしば見られ、それ自体臨床的には異常でないことが多いのですが、その中には、A・胎前期にのみプロジェニターの異所存在としてみられ、おとなにはみられないものと、B・胎児期のプロジェニターの異所存在が、おとなになると分化した神経細胞の異所存在となって、生存在するものとがあるのです。この二群の細胞を、細胞分裂して増殖し生育していく過程や細胞死の過程で発現してくるタンパクを免疫組織化学という方法を使って捉え、それを顕微鏡下で比較観察するのです。一つの結果だけを説明します。Aでは一種類だけのプロジェニター、Bでは二種類のプロジェニターがみられるという違いが

あるだけでなく、Aでは細胞死の割合が高く、かつ細胞分裂の割合が低い、そしてBでは逆に細胞死の割合が低いだけでなく細胞分裂の割合が高い、しかもBでは神経接合が形成され、Aはそうでない証拠を得たのです。

私たちの脳には、その働きから形も大きさも、そして産生したり保有する化学組成も違う、沢山の種類の神経細胞があります。それらが種々の突起を出し、他の神経細胞に接合して情報伝達をし、私たちの精神活動や運動、感覚といった生命活動がなされるのです。私の観察結果は、接合をする相手の神経細胞がいればともに生きてゆける、仲間のいない孤独なものは生き延びられないという現象を捉えたものと考えられないでしょうか。私の昔の研究で、生まれるながらに手と足の一部に欠損のある赤ちゃんの神経を調べた時も、突起が目標（欠損した手足）に達することのできない神経細胞は生き延びることができないという事実を発見

し、これを「ノーターゲット・ノーデベロブメントの原則」と呼ぶことにしましたが、それと相同の結果を得たのです。ある神経細胞が発育し、生存していくためには、よきパートナーが必要なのです。

梗塞などで脳の一部が破壊された患者さんに、プロジェニターなどを移植して、機能回復を図る再生医療も夢ではなくなりました。移植された細胞が、いかに早く止しくパートナーを見つけて生き延びるかが、患者さんの回復に大切な条件です。

ある神経が特定のパートナーに接合することがありますが、その神経細胞が死んだ時、接合を受けていた神経細胞もやがて死んでしまうという経ニューロン変性という現象もあります。これには電子顕微鏡も用いて研究する必要があります。

社会生活で、よきパートナーに恵まれた私たちは幸せに生きてゆくことができます。別世界と思われる研究の中に、卓近な実生活の縮図を見ることがあるのです。



## 車いす貸し出しセンター

たまたも荘障害者生活支援センター

24時間365日  
いつでもどこにでも車いすをお届けにまいります。  
ひきとりにもまいります。

か

ねてから珠藻荘には、「お祖母さんを散歩に…」「急遽、通院をしなくては…」「車いすが壊れた…」等と車いすを貸してもらえないかという問い合わせがしばしばありました。その都度、保管していた利用者さんの古くなった車いすを貸し出していました。

また、たまたも荘障害者生活支援センターでも在宅で生活される方々に車いす等の補装具申請のお手伝いをさせていただいていますが、申請をしてから手元に届くまで約二ヶ月、三ヶ月の時間がかかってしまい、困ってしまっていることがあります。

こういった理由から、たまたも荘障害者生活支援センターが中心となり、いつでも、誰にでも、お困りの方々には二四時間三六五日無料で車いすの貸し出しが出来るようにと「車いす貸し出しセンター」を開くことにな



りました。オープン当初から多くの方々にご利用していただいています。「軽い車いす」「小さい車いす」「リクライニングできるもの」といった要望が高まってきました。そこで、今回、豊橋みなとライオンズクラブの皆様にご相談したところ、六台の色々なタイプの折りたたみ式車いすをご寄附いただき、これまでに以上に多くの方々へ貸し出すことができるようになりました。

目録贈呈式の様子は一五ページをご覧ください。

※お問い合わせ

たまたも荘障害者生活支援センター

☎0532-47-1050

## 認知症サポーターを地域に

認

知症高齢者とその家族を地域で見守り、応援する認知症サポーターの養成講座が、三月十一日、豊橋市看護専門学校で看護学生の皆さん四四名が参加して、行われました。

この講座では、豊橋市からの依頼により、さわらび地域包括支援センターの職員二名が今回初めてキャラクターの職員二名が今回初めてキャラクターの職員二名が今回初めて講師をさせていただきました。



講座を受けた学生さんからは

- これからは偏見なく認知症の方たちと関わっていききたいです。
- 疑似体験を通して、認知症の人身の思いなどを考えることができました。
- とても勉強になりました。今回いただいた資料を使って、まず家族から認知症のことを説明してあげたいと思います。
- などの感想が寄せられました。

今後も地域での認知症への理解と協力の推進のために、できるところから貢献したいと思います。(下井)



◆さわらび会

# 合同入社式

◆社会福祉法人さわらび会

# 永年勤続職員表彰式



### 三

月二日、第二さわらび荘  
ふれあいホールにて医療法  
人一六名、社会福祉法人一一名の入  
社式と、社会福祉法人さわらび会永  
年勤続職員表彰式が行われました。

入社式では、新人職員を代表して  
鳥居浩平さんから誓いの言葉があり  
ました。

また、永年勤続職員表彰式では、  
カサデローザの奈良昌子施設長が  
代表して謝辞を述べられました。

#### ◆勤続三〇年表彰

奈良 昌子

（カリテローザ 施設長）

#### ◆勤続一〇年表彰

松原 孝

（第二さわらび荘 介護士）

木下 喜伸

（しながわ 介護士）

平成20年度 社会福祉法人さわらび会  
永年勤続表彰者（敬称略）



山本理事長からは、「みんなの力  
でみんなの幸せを守る、さわらび  
会の一員として、これから頑張っ  
てほしい」という言葉を頂戴し、出  
席者一同利用者の為に力を尽くす決意  
を新たにしました。  
（中西）

## 認知症介護の

Vol. 2

## ワンポイントアドバイス

### ◆やりがいの提供

### 認

知症の方は、記憶の障害や  
食事や排泄、衣類の着脱な  
ど日常生活の動作が上手に出来なく  
なってしまいうこともありますが、ま  
だまだ出来ることもたくさんありま  
す。

例えば食器洗いや洗濯物たたみな  
ど、昔からやってきたことで、今で  
も得意なこともあるはず。確かに  
に昔のように完璧には出来ず、後か  
らこちらでやり直さなくてはいいけ  
ない場合もありますが、「やってみらっ  
て本当に助かりました。」と感謝の  
言葉をかけますと、ご本人にもやり  
がいと自信を取り戻して頂けます。  
いつもは、家に帰ると言ったり、  
お金がなくなつたと心配ごとを訴え  
る認知症の方も、仕事をしている間  
は生き生きとした表情をされていま  
す。

ダイサービスを仕事に行くと思っ

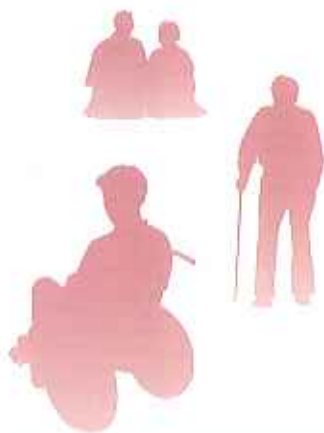
て来ている方もいます。その方の出  
来るお手伝いをして頂きながら、「あ  
りがとうございます。本当に助かり  
ます。」と声かけすることで、一日  
を充実して過ごして頂けます。

人の役に立っていると感じることは  
はととも幸せなこと。認知症の方  
は出来なくて人の力を借りること  
もありますが、出来ることもまだま  
だあるはず。ありがとうございます。  
助かりました。」の声かけで落ち着い  
て、そして生き生きと過ごして頂  
けます。

出来なくなつたと思えるよりも、  
出来ることをして頂くという考え方  
介護の仕方が大切だと思います。  
（さわらび荘）







# 高齢者、障害者の 安心・安全をめざして

～ さわらび会の取り組み ～

## さ

わらび会は、「みんなの力でみんなの幸せを」実現するために日々活動をしています。そしてみんなの「幸せ」を実現するためには、「安心な生活」を提供させて頂くということが大切であると考えています。

その「安心な生活」の中でも今回はさわらび会が特に力を入れている防災をテーマにお話をさせて頂きたいと思います。

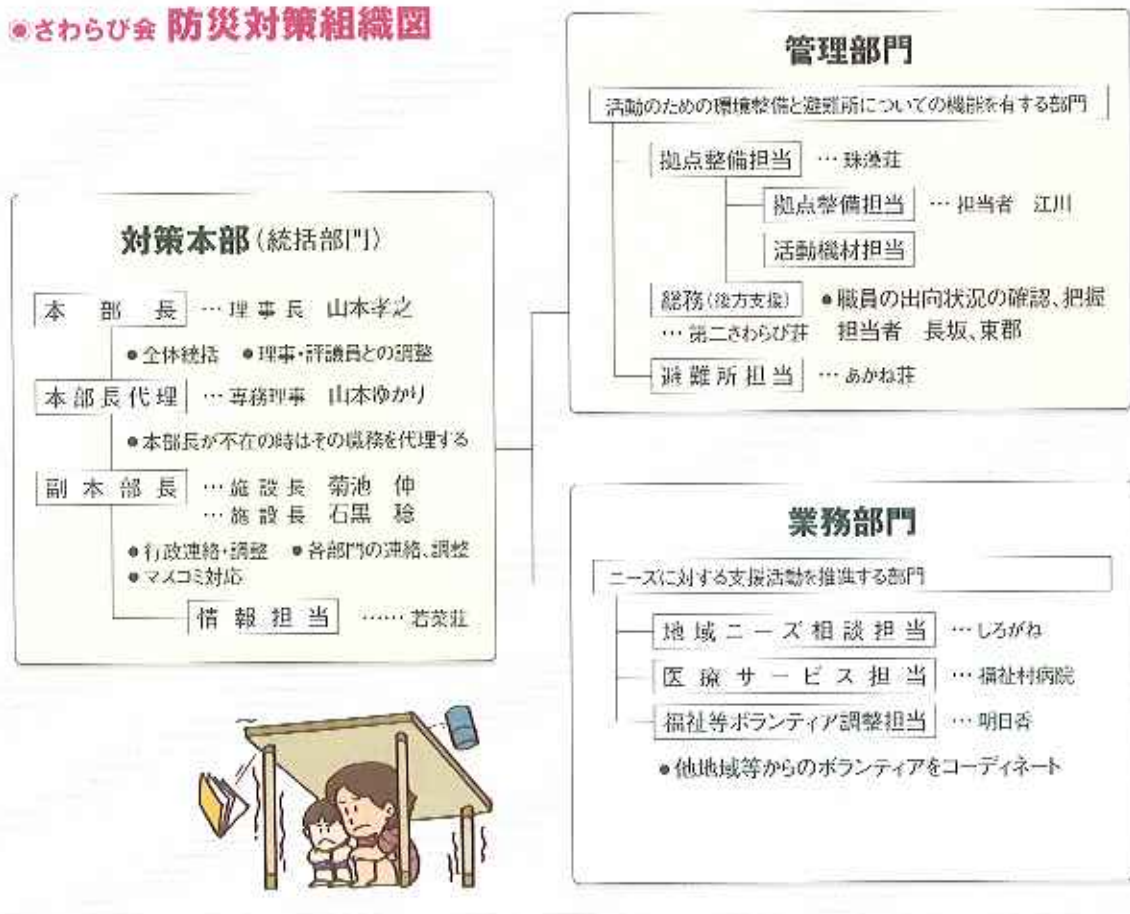
### 福祉村の総合防災体制

火災、地震、風水害等、私達の生活を脅かす災害は数多くあります。

健康者でさえこのような災害に巻き込まれたときは大変に混乱するでしょう。ましてや認知症のお年寄りや障害のある方の場合には尚更です。

さわらび会の各施設をご利用の方はこのような方々が多くおみえです。そして、私達さわらび会の職員はこのご利用者の方々の生命と財産を守るという重要な使命を担っています。その使命を守る重要なポイントが防災システムです。さわらび会各施設

## ●さわらび会 防災対策組織図



では当然、独自の防災体制を築いていますがそれだけではなく福祉村の

みんなまで利用者の皆さんを守るという取り組みも行っています。



「地域の皆さんの避難所について」

東海沖地震などの大震災が発生した時、認知症のお年寄りや重度の障害のある方については市民館や体育館等、一般の避難所での生活が難しいということは、最近の報道等でもよく知られる所となっています。

さわらび会の職員は、「阪神・淡路大震災」「新潟県中越沖地震」においてすぐさま現地に赴き、被災地での入浴介助等のボランティア活動を行って来た経験から、要援護者の一般避難所での生活の難しさを肌で感じていきます。そして認知症のお年寄りや重度の障がい者にとっては「安心できる設備」「専門性の高い支援体制」が必要であると考え、さわらび会各施設を避難所として地域の皆さんに提供しようという動きが始まりました。

そこで、二〇〇二年よりさわらび会の在宅サービスをご利用の方を対

象にアンケートを取らせて頂き、大規模震災時にさわらび会各施設を避難所として希望される方をお迎え出来るよう「生活スペース」「食事」「寝具」等の準備を始めました。この活動は豊橋市の避難システムとは別であり、さわらび会独自の取り組みとして受入体制を整えてきました。

また、受入システムとしても「さわらび会防災規定」を作成し、震災時における各施設の役割分担を明確にしました。

福祉村に防災倉庫を

しかし、大震災が起きた時の備えは、さわらび会各施設で備蓄している利用者、避難者、職員分としての「非常食」や「寝具」等だけでは不十分です。応援に来て頂いたボランティアさんに対しての寝具や調理器具等。また、活動用資材としての発電機、リアカー、シヤベルといった物も必要となります。当然それだけの物を、既存の施設内部に持つスペー

●さわらび会 災害時緊急受入体制一覧表

受入施設	受入人数	受入場所	食料備蓄	寝具	発電機	
珠藻荘	30人	食堂	3日分	簡易エアーマット	30個	3台
		ショートステイ		セパレートシュラフ	30個	
しろがね	身障 知的	しろがね1階		マット	4台	2台
		しろがね2階		寝具	5組	
あかね荘	30人	ショートステイ	3日分	寝具	1組	1台
明日香	100人	食堂	3日分	簡易エアーマット	50個	3台
		作業室		セパレートシュラフ	50個	
若菜荘	30人	食堂	3日分	毛布	104枚	1台
				簡易エアーマット	50個	
				セパレートシュラフ	50個	
さわらび荘	22人	1階ホール	3日分	毛布	100枚	1台
				簡易エアーマット	30個	
				セパレートシュラフ	30個	
福祉村病院	40人	第2病棟1階	3日分	毛布	100枚	1台
				簡易エアーマット	40個	
				セパレートシュラフ	40個	
第二さわらび荘	30人	各階	3日分			
福祉コンビニ	3人		3日分	寝具(宿泊訓練用)	3人分	
各グループホーム			3日分	各利用者分		





● 広さも充分にあり空調システムも万全な最新鋭の防災倉庫を頂く事ができ、緊急の備えとして最強の味方が出来ました。

又はなく、大震災時に大勢の人をお迎えした時の大きな課題となりました。

そこで私たちは、いつ何時襲ってくるわからない災害に対し行政の支援を待ってはいけません。自己資金で整備をしようとしていたところ、私たちさわらび会のこの要援護者受入体制への取り組みを聞き、評価をして頂いた「豊橋みなとライオンズクラブ」様より平成二十年三月に念願の防災倉庫を福祉村内に寄付して頂くことが出来ました。

要支援者のための作業部会

地域で暮らす高齢者、障害者の方々を担当する職員が隔月で集まり、緊急時における支援体制についての作業部会を設けています。平成十八年以降実施した東海・東南海地震に備えてのアンケートを随時更新しながら、特に独り暮らしの方、高齢者や

障害者だけの世帯の方、重度の障害

があり緊急時に職員の支援が必要な方などの台帳を作り、緊急時に備えています。三百七十三名の対象者の中で、さわらび会施設を避難先として、第一に上げた方が百七十三名、職員が特に支援が必要とした方が十六名です。常に新しい情報を基に今後に対策を取り続けていきます。

みんなの力で支える

大規模な震災が起こった時、実際はほとんどの人がパニックとなり混乱すると思います。でもそんな時こそみんなで力をあわせて協力するという事が重要となるのではないのでしょうか。自分出来る事を探して人の役に立つ、そして全員で安全を守り、安心した生活を守る。

このことはさわらび会の理念である「みんなの力でみんなの幸せを」という事と全く同じではないでしょうか。

備蓄の準備段階で「豊橋みなとライオンズクラブ」様より防災倉庫のご寄付を頂いた、神野臨海株式会社様より防災用品のご寄付を頂いたことも「みんなの大きな力」の一つです。さわらび会ではこれからも「みんなの力」をあわせて利用者、そして地域の皆さんの安全を守るため一杯がんばってゆきます。

（珠藻荘 江川 しろがね 石黒）

●東海・東南海地震に備えてのアンケート結果

事業所名		①	②	③	④
らさ び 荘 わ	さわらび荘	44	17	9	8
	福祉コンビニ東雲	11	9	0	8
	第二さわらび荘居宅	28	14	13	13
	ジュゲム	64	23	8	0
	計	147	63	30	29
福 祉 村	珠藻支援	14	7	3	7
	あかね支援	45	33	27	2
	しろがね	64	30	17	20
	明日香	103	40	37	8
	計	226	110	84	37
総合計		373	173	114	66

① 対象者 ② 避難希望者 ③ 家族の同行希望者 ④ 要安否確認・移送支援者

※避難希望者欄は避難先を、さわらび会施設を第一に上げた方のみです  
※家族の同行希望者欄は避難希望者の中で同行を希望する方のみです  
※要安否確認欄は、担当職員が特に訪問の必要とした方々です







山本左近

始動開始!!

今シーズンに賭ける想い

今シーズン、テストディベロップメントドライバーとして  
トップチームのルノー入りを果たした左近選手が今後に賭ける想いを語った。



今シーズン担当する  
テストドライバー  
プロブレメント  
ドライバーとは？

「ルノーの方で公式テスト以外での色々な細かなパーツのテストとか、新しいウイングのチェックとか、細かいけれども実際に走らないと性能をチェックできない、というようなテストがメインになると聞いています。」

ルノーF1の第一印象は？

「新車発表会の前日であったスポンサー向けのプレイベントに参加して、F1トップチームの威厳というか、ヨーロッパ内でのステータスを強く感じました。やっぱりF1はヨーロッパの文化の中で育っているものだなと。そして、そのなかで自分がいかに上がっていかれるかということが大きな目標にもなっているし、すごくモチベーションが上がりましたね。またレースドライバーじゃないですけど、このチームに携われるということが、今までの僕に比べたら大きなステップですし、逆にここで僕がしっかり頑張らないと、次の日本人にも影響が出てきちゃうと思いますし。」

ルノーF1の一員となることで、  
今後のビジョンが変わったのでは？

「そうですね。やっと本場のF1のステージに來たんだと感じています。ワールドチャ



ンピオンになるという最終目標自体は変わってない。今年レースには出られなくてもその目標に対して一歩近づいたのかなって思う。今後ルノーでレースに出ることができれば優勝するチャンスも見えてきますから。」

シーズン中はサーキットにも  
来ますか？

「テストプログラムとかフロモーションプログラムが入っていないときにはチームに帯同する予定です。チャンピオンのアロンソがどんな仕事をするのかも学びたいですから。」

ファンの皆さんにひびく

「今年こうしてING Renault F1 Teamというトップチームのテストドライバーとして働くことを大変嬉しく思います。レースドライバーからは一旦離れる形になりますが、ING Renault F1 Teamと一緒に働くことによって僕自身はより成長できると思うし、何よりもこうしたビッグステップの機会を与えてくれたファンの皆さんに感謝しています。今年この仕事に全力で取り組みチームの一員として二人のレースドライバーに貢献したいと思います。毎年大事ですが、今年一年は今まで以上に重要な一年となると思うので、皆さん是非応援よろしくお願いします。」



直筆の書で  
季節を彩る



ジュゲム施設長・東京大学書真研究員  
金井 芳之

俳句の鑑賞の仕方には色々あると思う。作者が読者にこのように感じて欲しいという期待に対して、鑑賞する側は全く違った事を感じ取るのも極く自然の成り行きと思う。むしろこのほうが自由奔放で良いかも知れない。しかし、場合によっては作者の思いを鑑めた発想を充分に伝えたいという力作もあるであろう。こうしてみると、たかが五・七・五の文字であっても鑑賞のされかたは多種多様である。ここで白山な発想を許して頂けるなら、今回の句は鑑賞側に多種多様の思いを感じ取って頂けたらという思いが強い。春一番は立春の後に吹く、風速1メートル程度の南風と略々定義されているが、春二番は辞書にも記載されていない。これは作者の遊びで、通常は春一番の後は暫く風が治まった穏やかな日が続くのであるが、今年と同じ程度の強風が連日吹き荒れたのを表現したものである。何も知らないという「中間句」は春一番の説明で、風同士は別に相談して吹いている訳ではないので、春一番も先に吹いた春一番はわれ問せずで、春二番と吹いているという意味である。このところの異常気象を脚踏した句でもある。何を言いたいか色々考えさせられる俳句もまたあつてもよいのではないかと自己陶醉してみた訳である。



さわらび日記

2月20日・21日・16日・3日・15日

■福祉村病院・シユゲーム

2月19日 施設長会議・理事長出席  
知多中南部介護サービス事業者連絡協議会主催研修会にて伊勢弘之副院長が「認知症への対応の仕方」(認知症の心身を知ろう)について講演  
橋詰先生によるJPC(理事長出席)

23日 豊橋市社会福祉協議会主催認知症座談会にて伊勢弘之副院長が認知症ケアについてアドバイサー業務を行う  
29日 豊田市主催認知症研修会にて伊勢弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演  
早稲田失学協議会理事長出席  
施設長会議さわらび荘にて理事長出席

4日 大塚栄城が取材のため来村  
福祉村病院にて東一河神聖病理解カノン・フランスCPC晚餐(理事長出席)  
7日 豊橋みなとライオンズクラブより福祉村へ防災倉庫寄贈  
8日 豊橋山医師会幹部会ホテル日鷹にて理事長出席  
11日 社会福祉法人さわらびの会理事理事会  
(豊橋クランドホテル)にて理事長出席

14日 豊橋みなとライオンズクラブ例会(ホテルアンシア)にて理事長出席  
倫理委員会  
病院幹事会  
名古屋市緑保健所主催認知症予防教室にて伊勢弘之副院長が「認知症の予防」について講演

2月18日 ■さわらび荘  
愛知県認知症介護実践者研修(施設長 刈谷 19日)  
全国老健協認知症介護実践者研修施設実習者名受入れ  
20日 一誠福祉会創立二十周年記念式典(豊橋市)ホテルアンシア(豊橋市)地域包括打合せ(松ト、浅見 市役所)  
22日 老人ホーム「河部施設長会議(施設長 古良也)  
職種別地域ケア会議(石川 つつしが丘)

25日 認知症対応型サービス事業管理者

■第二さわらび荘・カサデローザ

2月15日 グループホームヒヤリング(山本施設長 豊橋市役所)  
18日 日本介護支援専門員協会役員会(豊橋市)名古屋  
19日 豊橋市高齢者虐待防止ネットワーキング運営委員会(山本施設長 豊橋市役所)  
20日 一誠福祉会20周年記念式典(山本施設長 ホテルアンシア)  
21日 全国老人福祉施設協議会正副会長・委員長会議(山本施設長 東京)

22日 認定審査会(長坂 豊橋市役所)  
老人ホーム「河部」全体施設長会議及O委員会(山本施設長 古良也)  
26日 愛知県老人福祉施設大会(山本施設長 奈良施設長 西橋 谷川 鶴名)  
27日 東愛知新聞50周年記念会  
東海北陸ブロック老健協正副会長会議(山本施設長 福井 28日)  
29日 松下村会福祉事業福利厚生委員会(山本施設長 名古屋)  
3月3日 愛知県老健協役員会(山本施設長 長久手)

3月4日 認知症対応型利便施設者研修(施設長 岡崎)  
5日 愛知県社協老人ホーム部会・アイリスセンター合同部会(施設長 名古屋)  
6日 豊橋市社会福祉協議会主催認知症座談会にて伊勢弘之副院長が認知症ケアについてアドバイサー業務を行う  
7日 豊田市主催認知症研修会にて伊勢弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演  
8日 早稲田失学協議会理事長出席  
9日 施設長会議さわらび荘にて理事長出席

10日 豊橋市社会福祉協議会主催認知症座談会にて伊勢弘之副院長が認知症ケアについてアドバイサー業務を行う  
11日 豊橋市主催認知症研修会にて伊勢弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演  
12日 早稲田失学協議会理事長出席  
13日 施設長会議さわらび荘にて理事長出席

14日 豊橋みなとライオンズクラブより福祉村へ防災倉庫寄贈  
15日 豊橋山医師会幹部会ホテル日鷹にて理事長出席  
16日 社会福祉法人さわらびの会理事理事会  
(豊橋クランドホテル)にて理事長出席  
17日 豊橋みなとライオンズクラブ例会(ホテルアンシア)にて理事長出席  
18日 倫理委員会  
19日 病院幹事会  
20日 名古屋市緑保健所主催認知症予防教室にて伊勢弘之副院長が「認知症の予防」について講演

21日 認定審査会(長坂 豊橋市役所)  
老人ホーム「河部」全体施設長会議及O委員会(山本施設長 古良也)  
22日 愛知県老人福祉施設大会(山本施設長 奈良施設長 西橋 谷川 鶴名)  
23日 東愛知新聞50周年記念会  
24日 東海北陸ブロック老健協正副会長会議(山本施設長 福井 28日)  
25日 松下村会福祉事業福利厚生委員会(山本施設長 名古屋)  
26日 愛知県老健協役員会(山本施設長 長久手)

27日 豊橋市社会福祉協議会主催認知症座談会にて伊勢弘之副院長が認知症ケアについてアドバイサー業務を行う  
28日 豊田市主催認知症研修会にて伊勢弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演  
29日 早稲田失学協議会理事長出席  
30日 施設長会議さわらび荘にて理事長出席

3月1日 豊橋市社会福祉協議会主催認知症座談会にて伊勢弘之副院長が認知症ケアについてアドバイサー業務を行う  
3月2日 豊田市主催認知症研修会にて伊勢弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演  
3月3日 早稲田失学協議会理事長出席  
3月4日 施設長会議さわらび荘にて理事長出席

3月5日 豊橋市社会福祉協議会主催認知症座談会にて伊勢弘之副院長が認知症ケアについてアドバイサー業務を行う  
3月6日 豊田市主催認知症研修会にて伊勢弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演  
3月7日 早稲田失学協議会理事長出席  
3月8日 施設長会議さわらび荘にて理事長出席



# さわらび大学公開講座案内

☆参加費無料で  
どなたでも受講できます

## ●4月10日(木) 看護の基礎「高齢者の看護」

講師 ▶ 福祉村病院 総看護部長 山本 淑子

## ●4月24日(木) 介護の基礎「障害者の介護」

講師 ▶ 障害者支援施設 珠藻荘 介護士長 小原 正敏

## ●5月 8日(木) 心のカウンセリング

講師 ▶ 福祉村病院長寿医学研究所 所長 堀 映

## ●5月22日(木) ベッドサイドのリハビリ

講師 ▶ 福祉村病院 リハビリテーション部長 理学療法士  
榊原 利夫

## ●6月12日(木) 急変時の処置

講師 ▶ 福祉村病院 看護部教育委員 看護主任 村井 孝枝

## ●6月26日(木) 感染症予防について

講師 ▶ 福祉村病院 院長 小橋 修



## さわらび大学の開催

時 間◎第2・4木曜日、午後3時～4時  
会 場◎福祉村病院会議室

尚、都合により日程及び講座が変更となることもございますのでご了承ください。

◎7月の講義には接遇を予定しています。

◎講義内容へのご意見・ご要望がございましたら、下記までお申し付けください。



## ◎お問い合わせ・受講申し込み

軽費老人ホーム若菜荘

☎ (0532)48-1138 ㊟ (0532)48-2365

5日	4日	3日	3月1日	2月27日	2月26日	2月25日	3月14日	3月12日	3月5日	3月30日	2月28日	2月27日	2月26日	2月25日	2月22日	2月20日	2月18日	14日	13日	7日	6日	5日
若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会
若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会
若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会	若菜会役員会







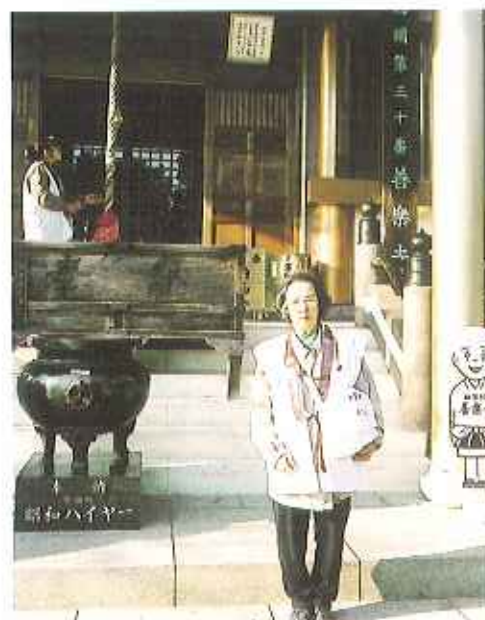
福祉村病院 副院長  
伊奘弘之

第二十八番大日寺から第二十九番摩尼山国分寺まで九キロ、車で二十分。

国分寺は聖武天皇の勅願により各国に建立されたが、ここは土佐の国分寺。参道の突き当たりが本堂。なだらかな薄茶色の寄棟屋根が茅葺きのように見えるが、こけら葺きである（写真中央奥）。老樹が茂り森閑としている。自然に合掌していた。



第二十九番国分寺から第三十番百々山善楽寺まで七キロ、車で三十分。



かつて四国霊場には三十番として二つの札所があった。善楽寺と安楽寺である。善楽寺は元々は土佐一の宮の別当だった。ところが明治の廃仏毀釈により廃寺となり、本尊の阿弥陀如来と弘法大師像を第二十九番国分寺に移した。その阿弥陀如来像は明治九年に同じ高知市内の安楽寺に移され、安楽寺が第三十番札所となった。一方で善楽寺は昭和四年に弘法大師像を引き取り、第三十番札所として再興した。この後は第三十番札所が二箇所ある状態が続いたが、平成五年十月一日以降は、第三十番札所は善楽寺となり、安楽寺は善楽寺の奥の院と決まった。善楽寺の本堂は昭和五十八年に改築したものである。本堂がとてもピカピカと輝いて見えたのはなぜだったのか。

●ステンレス製浴槽台R “あしびた”シリーズ

浴槽内・洗い場兼用

あしびた



びたっくっついて  
さらに安心の中央吸盤付脚ゴム

浴槽内での立ち上がりをラクにしたい方や、出入りする際の踏み台として利用していただけます。

① 吸盤付で中でも外でもらくらく入浴!

- 浴槽の外でイスとして使えます。
- 浴槽の中でもっと安心。
- 浴槽の種類も選びません。

※浴槽内にぬめりがあるときは、使用しないでください。



② あしびた(ステンレス製+吸盤付脚ゴム)の場合

- 自重で吸着するので、吸着しているかどうかの確認が不要。
- 格子状のすべり止めと小吸盤のダブル効果で横すべりをしっかり防止。
- 取り外すときはそのまま持ち上げるだけで外すことができます。



問い合わせ先

- 福祉村指定居宅介護支援事業所 ☎(0532) 46-3566
- 福祉村病院訪問看護部 ☎(0532) 46-7521
- さわらび指定居宅介護支援事業所 ☎(0532) 51-3521
- 福祉サービス(株) ☎(0532) 66-1011



## さわらび会後援会 春附ご芳名

H20.2.15~3.14

- 一、東京都世田谷区深沢五三〇一三  
竹本成之氏 参萬円
- 一、市内牧野町九〇  
小松ウメ氏 伍千円
- 一、市内入舟町二一  
藤三恵薬品 貳萬円
- 一、新城市南畑七四  
光田厚徳 壹萬円
- 一、市内合資水町字宮上見八〇四一  
松谷建設 壹萬円
- 一、市内小池町三六一  
共和印刷 伍千円
- 一、市内高塚町神田六八  
山京敏明氏 伍千円
- 一、市内中岩田三丁目一一一三  
白井良治氏 壹千円
- 一、市内弥生町西豊和九一九  
林 昭氏 壹萬円
- 一、市内岩町二〇  
藤中野新松商店 壹萬円
- 一、市内風郷町前川五〇  
鈴木弘生氏 壹萬円
- 一、市内東新町三二四  
藤日医工新和 壹萬円
- 一、市内間屋町一五二五  
藤スズケン 壹萬円
- 一、市内東田町一五四  
濱竹山商店 壹萬円
- 一、市内飯村北二丁目二六一六  
滝澤川器械店 壹萬円
- 一、市内東鶴三丁目一七七  
森田由利子氏 壹萬円
- 一、市内白河町一〇〇  
中部カス様 壹萬円
- 一、市内神野塚頭町二  
神野臨海様 壹萬円
- 一、市内野依町山中一九一四  
福祉村病院職員有志 四千円
- 一、匿名希望氏 壹萬円
- 一、匿名希望氏 壹萬円

一、匿名希望氏 壹萬円  
一、匿名希望氏 壹萬円  
その他匿名希望多数の方より  
ご寄附頂きました。  
計 貳拾参萬円

現在までにご寄附いただきました金額は  
八億零千九百九拾壹萬 貳千四百貳拾円

## インド福祉村協会 春附ご芳名

H20.2.15~3.14

- 一、長野県長野市平林二丁目六一一  
降旗伸子氏 参千円
  - 一、名古屋市中区如意一四七  
小野純世氏 壹萬円
  - 一、名古屋市中区新栄一七七一  
尾柴旭中南坂山町赤上九二一  
永井油子氏 壹萬円
  - 一、名古屋市中区山花町五〇  
医療法人 生寿会 理事長 酒井宏氏 伍萬円
  - 一、名古屋市中区大曾根三二六一七  
柴田昌雄氏 貳拾四萬参千円
  - 一、滋賀県高島市マキノ町小笠路五六五  
高木元貞氏 壹萬円
  - 一、春日井市牛山町九二七二八  
仲井美由紀氏 壹萬円
- 計 参拾四萬円

### 募金方法(インド福祉村)

振込先  
郵便振替・郵便振込 口座番号  
〇〇八二〇〇二一六五〇〇八  
インド福祉村協会  
連絡先 幹事老人ホーム若菜荘  
☎〇五三二一四八一三三八まで

## お礼コーナー

ありがとうございました

- 御サンピン様  
ポン酢油漬御膳 ※  
(第一さわらび荘・株連社)  
あかね荘・若菜荘
- ▼ 奥田隆徳  
キヤベツ寄贈 ※ (株連社)  
花土様  
石岐・洗剤寄贈  
(さわらび荘・株連社・若菜荘)  
あかね荘・しるがね
- ▼ 大田戸後援会様  
大相模寄付表寄贈 ※ (明日香)



● 目録贈呈式と  
寄贈された車いす

## さわらび会の リレーコラム

Vol. 3

障害者支援施設珠蔭非 副施設長  
黒柳 晴彦

最近お腹周りが気になる、運動不足だと感じる方は多いのではないのでしょうか。そういう私もそのなかのひとつりなのです。メジャーで腹囲を測定すると予想どおり八十五cm。以上、立派なメタボリックシンドローム予備軍なのです。現在毎日三十分の散歩(早足)と奮闘しております。

私のことはさておき、豊橋市には「健康の道」と言われるものが、十コース整備されているのをご存じですか。自然の中を歩き森林浴効果によりリフレッシュした気分を味わったり、木や草花の観察、鳥のさえずりが楽しめるコースが多い

ようです。ここではその内の一つ「岩屋展望コース」を紹介させていただきます。スタートは総合動植物園 ↓ 二川駅 ↓ 視聴覚教育センター ↓ 大倉山展望台 ↓ 岩屋 観音 ↓ 総合動植物公園、総距離約四・七km、所要時間約一時間二十分、身近な自然を体験し、展望台から市内を展望できるコースです。

この時期は岩屋緑地の桜も咲き、より一層楽しめるのではないのでしょうか。この他にも牛川ハナミズキコース、華毛湿原・ホテルコース、賀茂しようぶ園コースなどがあります(コースの地図については、豊橋市役所のホームページに掲載されております)。

歩くことは、健康づくりの基本です。皆さんも季節に合わせ散策してみたいかがでしょうか。

今回は、福祉村病院総看護師長、山本淑子さんです。



# 春爛漫



みんなの力でみんなの幸せ

2008年4月1日発行 早蕨 第420号

(昭和62年2月21日第三種郵便物認可)

充実した医療と福祉

- 特別高齢老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ☎(0532)37-1209
- ケアハウスカサ デ ローザ ☎(0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠蔭荘 ☎(0532)47-1050
- 知的障害者更生施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 知的障害者授産施設 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532)48-1032
- 福祉コンビニ(東豊町) ☎(0532)69-5666
- 第二福祉コンビニ弥生 ☎(0532)38-9090
- さわらび会障害者居宅介護事業所 田原 ☎(0531)24-0722
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
- 田原市障害者生活支援センター(市委託) ☎(0531)45-3828



さわらび会

編集責任者: 町田和歌

印刷: 共和印刷機

定価: 100円

■表紙写真: 福祉村保育園の子どもたち

## 編集後記

昨年度は原油の高騰により、公私とも何かと大きな出費となった。原油を原料としたレジ袋も最近では有料化の動きである。レジ袋は、九七〇年代に登場したが、私が保育園か小学校低学年の頃はまた、家から買い物かごをもってのおつかいであった。しかし、それからすぐに何も持たずに買い物に行くのが当たり前となった。この四月から二人暮らしを始める長男の準備のために、買い物をして、スーパーのレジ袋や服屋などの厚手のファッショナブルなポリ袋や手提げの紙袋が山のようにでた。長男にはエコバックを持たせたが、私も出来る事からもったいないと節約を二所懸命取り組もうと思う。

(武田)





## このひと

特別養護老人ホーム第二さわらび荘施設長

### 山本ゆかりさん（新1）

社会福祉法人のリーディングカンパニー「さわらび会」は、昭和40年から認知症の介護技術研修を県下から受け入れ、1年間の研修を15年行ってきた。育った専門家は5000人を越す。社会環境の変化を見極め、バイオニクス的な活動を牽引する山本氏に、福祉現場について率直に伺った。

― 加速する要介護者への対応を

どのようにお考えでしょうか。

「いま厚生労働省の流れは、特別養護老人ホーム（以下「特養」）解体、在宅介護へとシフトする方向です。しかし実際、認知症の家族を抱えた方が施設の門を叩く時は、介護者が入院の事態になっていたり、家庭崩壊の寸前だったり、皆さんそれまで頑張ってやっていたらっしゃる。ご家族がいてヘルパーを入れても在宅看護には限界があります。最終的にお手上げになった時、お世話できるのは特養です。」

特養は人切な社会資源なのです。介護保険が、誰もがいつどこでも利用できるという主旨から違う方向に行きつつあるのは、財源先にあるの発想だからです。厚労省は人口動態をしっかり把握し、先々どのような形の介護が必要になるかを捉え、

むしろ施設や専門家の育成に手を打つべきです。」

― 事務費用が過大との声も。



【プロフィール】卒業後、実家で診療所を手伝った医師経験がその後に生きる。現在、現職ほか、社団法人全国老人福祉施設協議会代議員・同女性委員長となる、さわらび会専務理事、愛知県社会福祉協議会理事、愛知県社協老人ホーム部会・同デイサービス部会・部会長、豊橋市民間老人ホーム協議会会長、愛知大学講師など多数の要職をこなす

足りない素人集団や利益追求の企業の安易な自由参入を抑止してきました。介護は商品とは違います。誰がどういう考えでやっているかをよくわからないまま、誰にでもさせてしまっている処に問題があったのです。」

― 新型特養の「第二さわらび荘」についてお聞かせください。

「2〜4階が特養です。全室個室で12ユニット、14人がご利用いただけます。」

「特養は規模が大きいので職員も多く、組織として人を育てられ、やりがいのある職場です。スーパーバイザー、その下にリーダーと先輩がいて引っ張ってくれる。働きながら自分が成長でき、専門性が身につきます。」

「現在7段階に分かれている介護度を3段階程度にする。調査費用は莫大なものです。第三者評価のための資料作りにも事務量が増え、全同規模では年間何十億円もが使われています。」

介護保険の悪用、水増し請求も後を絶ちません。介護事業を従来からある社会福祉法人を中心に進めていけば、専門知識の

用いただけません。ユニット単位の運営ですから、職員数は多くてもユニットでは介護職員が固定できて利用者さんと馴染みができます。5階は概ね身の回りのことが出来る方のケアハウス、

流しも付いた個室16室があります。1階はレクリエーションなどをを行い、地域との交流を図る場です。望まれる介護サービス

のかかなりの部分を提供できていると自負しています。」

― 職場、人材育成への取組みは。

「特養は規模が大きいので職員も多く、組織として人を育てられ、やりがいのある職場です。スーパーバイザー、その下にリーダーと先輩がいて引っ張ってくれる。働きながら自分が成長でき、専門性が身につきます。」

しかし、特に都会では人材確保は難しくなっています。個々には選ばれる職場にならないければいけません。やりがいのある職場、働く人が幸せになれる職場。私はよく言います。8時間働く、あなたの人生の貴重な8時間は幸せな時間ですか。一人でも頑張っても出来る事は少ないけれど、皆の力で、利用者も働く方も幸せになるのだというのが私共の根本的な理念です。給料も恵まれればそれに越したことはありませんが、それ以上に、やりがいを求めて来た人が満足できる状況を作り出すことが経営側に求められていると思います。」